

高校吹奏楽部員を自衛隊音楽まつりリハーサルに招待

自衛隊神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 岡山3海佐）は、11月20日（火）神奈川県立大和東高等学校吹奏楽部の自衛隊音楽まつりリハーサル見学を支援した。

この日の見学は、同校の進路指導担当教諭の誘いにより文化祭に赴いた担当広報官が、3年生から1年生の全員で9人と少ないながらも数々の演奏を一生懸命行う吹奏楽部員の姿に感銘を受け、部員達の今後の練習に活かして欲しいとの想いから招待をして実現した。

広報官からリハーサル見学の打診を受けた部員と顧問の先生は突然の提案に歓声を上げて喜び、リハーサルの日を心待ちにしていた。

約2時間にも及びリハーサルであったが、部員達はその一部始終にすっかりと魅了され真剣な眼差しで見学をし、その表情は充実感で満たされていた。

部長を務める生徒は、「3年生が抜けると4人しか残りませんが、今日のリハーサルのような素晴らしい演奏を行いたいと強く感じたので、新入部員の獲得に努めて今後も練習に励みたいです」と頼もしい感想を述べてくれた。

また顧問の先生からは、「私自身が若手県の出身で、東日本大震災で被災した際に自衛隊の方に沢山の支援をして頂きました。その際、音楽隊の慰問演奏を聴く機会があり、多くの勇気を頂き励みになりました」と自衛隊に対する感謝の気持ちを述べていた。

厚木募集案内所は、「今後も、対象者の目線で親身な募集広報を行い、自衛隊の活動を積極的にPRし、募集及び防衛基盤の拡充に努めていく」としている。



リハーサルを前に笑顔の吹奏楽部員たち（日本武道館）

進路指導教諭が任期制隊員合同企業説明会を見学

自衛隊神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 岡山3海佐）は、11月20日（火）高校の進路指導担当教諭が参加した任期制隊員合同企業説明会見学を支援した。

参加したのは、神奈川県内に5校あるクリエイティブスクールの一つである神奈川県立大和東高等学校で生徒達の就職指導に当たっているスクールキャリアカウンセラーの村上先生で、これまで多くの指導を務め豊富な経験を持っていたものの、自衛隊の任期制隊員合同企業説明会の存在は知らず、初めての見学となった。

この日参加した企業は約250社に上り、企業の説明を真剣な面持ちで聞き入る200名を超える任期制隊員たちの熱気で会場は活況を呈していた。

各企業ブースを見学した村上先生は、これまでの勤務経験を踏まえて次のように感想を述べていた。

「高校生の就職内定率が上向きとはいえ、高校に対して求人を出していない企業もたくさんあります。そのような企業が、この説明会には数多く参加していることにも驚きました。任期制隊員としての勤務を終えてから、民間企業で自衛官としての経験と技術を活かして幅広い再就職先を選べることは、求人少ない高校生達にとっても魅力的だと感じました」と任期制隊員の制度に理解を示していた。

厚木募集案内所は、「今後も、あらゆる機会を活用して学校関係者に自衛隊の制度や活動への理解促進を図り、募集及び防衛基盤の拡充に努めていく」としている。



参加企業を確認する村上先生（写真：中央）